



開校明治七年
開校148年目

宗岡小だより

学校教育目標

よく考える子 思いやりのある子 心も体も元気な子

基本理念「自分がすき 友だちがすき 町がすきな 宗小の子」

めざす学校像

「子供達一人一人の居場所があり、輝ける学校」
「安全・安心できれいな学校」

令和4年12月号

志木市立宗岡小学校

児童数447名・学級数18学級

住所 志木市中宗岡3-1-1

TEL 048-471-0307

12月の生活目標

学校のきまりを
ふりかえろう
・二学期のまとめ
をしよう
・宗小のきまりを
反省しよう

「ありがとう」の気持ちを伝えましょう

校長 小木曾 久美子

宗岡小学校の屋上からも富士山の頭に白い雪が見えるようになりました。いよいよ2学期も残すところあと1カ月です。2学期にはたくさんの行事がありました。特にこの時期は色々な行事が続き、その中で子供たちは多くの体験を重ねてきました。

宗小まつりでは、縦割り班の出し物の準備や当日の役割の中で責任を果たすことの大変さを実感するとともに、人に喜んでもらえる嬉しさも感じたようでした。10月末の**学校公開**では宗岡小

おやじの会の方々を中心に子供たちを楽しませてくれるハロウィンの飾りつけや仮装をしていただきました。また、11月2日からは4年、5年、6年、たんぼぼの**水泳授業**が始まりました。寒い時期ではありますが、室内プールの利点を生かして子供たちは一人一人自分のめあてに向かって授業を楽しんで受けていました。



4年生は宗岡小学校を代表して**市内音楽会**に出場しました。本番に向けて歌だけでなく入退場や歌う時の姿勢など繰り返し練習し、すべてにおいて立派な態度で臨めました。元気な歌声は、会場いっぱいに響き渡っていました。これらの経験の1つ1つが、子供たちの心と体を強くしてくれていると信じています。

子供たちは毎日学習や体験を重ねているわけですが、日々の生活を送る中で本当に多くの人にお世話になっています。朝、交差点に立って下さる交通指導員や地域の方々。登校する時一緒に歩きながら見守ったり、下校時に安全を見守ったりして下さるの方々。児童の体験学習の引率や学習支援をして下さるの方々。勉強を教えてくれる先生方や学校で環境整備や事務の仕事をしているの方々。もちろん家庭では家族に支えてもらっています。友達とも様々な関わりの中で、時にはけんかをしたりしながらも互いに磨き合い成長していきます。

こうして色々な人に支えられて生活しているわけですが、そのことを当たり前と思っ
てはいけないと思います。色々な人にお世話になって生活が成り立っていることを考え、感謝の気持ちをもつことがとても大切です。そしてその気持ちを「ありがとう」という言葉にして伝えましょう。言葉にすることで相手に気持ちが伝わるとともに、自分が支えてもらっていることや愛情を実感することができるはずです。これからも頑張ろうという意欲にもつながります。さらに、相手への感謝の気持ちは行動として表すことも必要です。元気な返事をする、笑顔であいさつをする、自分にできることを精一杯やるなど、しっかりした行動で示すことは、とても大事だと思います。

一日を振り返って、何回ぐらい「ありがとう」と言っているのでしょうか。あるいは、何回ぐらい「ありがとう」と言ってもらっているのでしょうか。一度感謝の心でじっくりと生活を振り返り、「ありがとう」をきちんと伝えたいものです。学校でも、様々な場面で子供たちに感謝について伝えていますが、是非ご家庭でも「ありがとう」と言葉で気持ちを伝えることを実践してみてください。

2学期の締めくくりにあたり、保護者や地域の皆さまには本当にお世話になりました。心から感謝いたします。ありがとうございました。